

「富士山ガイドンス 2012」の概要

開催趣旨

富士山では、登山者の増加に伴い、遭難事故等も増加の傾向にある。安全な富士山登山を推進していくためには、登山者一人ひとりが富士山登山にふさわしい装備を整え、現地の状況に応じて適切な行動できるよう、的確な情報を提供することが必要である。そのため、富士山における適正利用推進協議会（以下、協議会、という）では、登山の準備段階や登山の直前、及び登山中に提供すべき情報を検討、整理し、富士山登山者に提供すべき情報（協議会案）としてとりまとめた。

富士山ガイドンスは、この提供すべき情報について、広く登山者への普及を図るため、富士山登山において登山者の参加割合が高い登山ツアーを企画する旅行会社をはじめ、事前情報の入手源となっているガイドブックの出版社やホームページの運営者等を対象とした説明会を開催し、安全で快適な富士山登山の実現を図ることを目的として開催するものである。

主催者

富士山における適正利用推進協議会

《事務局》 環境省関東地方環境事務所箱根自然環境事務所（担当：家入）

開催日時

平成 24 年 2 月 2 日（木） 午後 1 時より （終了予定 午後 3 時 30 分）

開催場所

新宿御苑レクチャールーム

新宿御苑インフォメーションセンター 2 階（新宿御苑新宿門前）

対 象

全国の旅行会社、登山関連出版社、登山用具メーカー、登山用品店、等（定員 60 名）

参加費

無料

プログラムの内容及び講師

- 1.富士山の登山者数及び登山者の特性 [環境省箱根自然環境事務所]
- 2.富士山登山における遭難事故等の実態と緊急時の対応 [静岡県警山岳救助隊]
- 3.富士山登山者に提供すべき事前情報（協議会案） [事務局]
- 4.安全で味わい深い富士山登山ツアー事例紹介
 - ・歴史的な登山道を利用した登山 [富士吉田市富士山課]
 - ・富士山の魅力を満喫する登山 [ホールアース自然学校]

<プログラム>

13:00~13:15	開会及び趣旨説明 富士山が抱える諸問題と取組について 環境省箱根自然環境事務所 所長 家入 勝次
13:15~13:30	【説明1】 富士山登山者に提供すべき情報について 事務局(株)プレック研究所)
13:30~13:55	【説明2】 富士山登山における遭難事故等の実態と緊急時の対応について(仮) 静岡県警察本部地域部地域課山岳遭難救助隊 隊長 真田 喜義
13:55~14:20	【ビデオ上映】 富士山登山者向け情報提供用ビデオ 『富士山へようこそ~安全登山のために~』
14:20~14:50	【事例紹介】安全で味わい深い富士山登山ツアー紹介 富士山の現状と課題・ふもとから富士登山の紹介 富士吉田市富士山課 副主幹 羽田 正利
14:50~15:20	ご来光だけではない富士山の魅力(仮) ホールアース自然学校 コーディネータ 平野 達也
15:30	閉会